

# ICT Advanced Seminar ～減災に貢献するICT先端技術～

- 日時: 2014年3月27日(木) 13:40～16:30
- 場所: グランフロント大阪 ナレッジキャピタル タワーB 10階
- 来場者数: 69名(アンケート回収数41)
- 主催: けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会、  
総務省近畿総合通信局、情報通信技術研究会(AC・Net)
- 概要:  
ICT利活用(レーダー技術)による気象災害軽減の取り組みを紹介することにより、最新の技術やサービスの利用促進を図るとともに、一層のICT普及促進に資することを目的として開催しました。終了後には、NICT200インチ裸眼立体ディスプレイの見学会も催し、うめきたでの研究開発の現場や成果をご覧いただきました。全体を通じて、わかりやすい説明であった、レーダー技術の最先端の状況が分かったなどの感想をいただきました。



主催者開会挨拶: 丸野進氏



講演1: 石原正仁氏



講演2: 牛尾知雄氏



講演3: 川村誠治氏

## ○プログラム

### 開会挨拶・主催者挨拶

当協議会理事、運営・研究部会長 丸野 進 氏

### 講演1

「リモートセンシング技術を活用した最先端の気象観測への期待」  
京都大学 学際融合教育研究推進センター  
極端気象適応社会教育ユニット 特定准教授 石原 正仁 氏

### 講演2

「世界最先端を行く気象用フェーズドアレイレーダーの開発」  
大阪大学 大学院工学研究科  
電気電子情報工学専攻 准教授 牛尾 知雄 氏

### 講演3

「NICTにおける最新のレーダー開発～次世代ウインドプロファイラを中心に～」  
情報通信研究機構 電磁波計測研究所  
センシングシステム研究室 主任研究員 川村 誠治 氏



会場の様子